

新規高等学校・特別支援学校卒業予定者の雇用機会の確保について（お願い）

兵庫県、兵庫県教育委員会及び兵庫労働局の行政運営につきましては、平素から格別の御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年度は物価上昇等の影響により、県内の雇用失業情勢の持ち直しにやや弱さがみられた中、例年並みの内定率を維持できたことは、企業の皆様が新卒者の採用に御尽力いただいた賜物と感謝しております。

今年度についても、雇用失業情勢については注視が必要であるとともに、金融資本市場の変動や海外経済情勢等による社会経済活動への影響も見られていることから、新規卒業予定者をめぐる就職環境については、引き続き不透明な状況が懸念されるところです。

新規高等学校・特別支援学校卒業予定者は、長期的な視野に立った育成により、企業の将来を担うとともに、地域産業の中核として活躍することが期待される貴重な人材です。

卒業生が希望の職に就き、やりがいを持って仕事をするように下記のとおり、来春の求人拡大も含め、雇用機会の確保に向けた会員企業の皆様への働きかけにつきまして、格別の御高配を賜りますようお願い申し上げます。

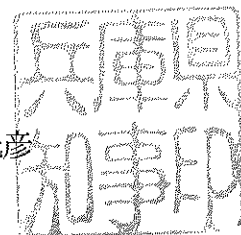
記

- 1 応募機会の確保と雇用の安定に引き続き御協力いただきますようお願いいたします。
- 2 オンライン面接への対応可否を採用基準とするなど、対応できないことをもって不利益な取扱いを行わないようお願いいたします。
- 3 令和4年度末までコロナ禍による制限を受けていた教育活動があることを考慮した面接となるよう御配慮をお願いいたします。
- 4 特別支援学校高等部など、障害のある生徒の就職につきましては、共生社会の実現に向け、能力、特性を考慮し、より積極的に適切な雇用の場が与えられるよう御配慮をお願いいたします。
- 5 新卒者に対する採用決定（内定）の取消しは、学生・生徒とその家族に大きな失望をあたえるとともに、今後の生活設計に大きな影響を及ぼすものであり、内定取消を発生させないよう、機会を捉えた周知・啓発をお願いいたします。
- 6 貴団体におかれましては、インターンシップや職場実習等による受入れなどを通じて、引き続き一人でも多くの新規高等学校・特別支援学校卒業予定者を採用していただきますよう、より一層の働きかけをお願いいたします。

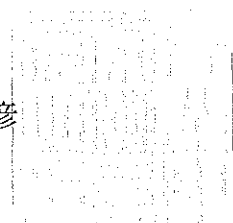
令和6年7月1日

一般社団法人 神戸貿易協会
会長 長田 庄太郎 様

兵庫県知事 齋藤 元彦



兵庫労働局長 赤松 俊彦



兵庫県教育長 藤原 俊平

